

令和〇年度 さいたま市立〇〇小学校 第2学年 単元プロフィール

単 元 名		「好きな昔遊びについてつたえあおう」"Let's talk about our favorite old games."		
目 標		自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、昔遊びについて尋ねたり、答えたりすることができる。 【話すこと(やり取り)】		
単 元 時 数		1	2	3
本 時 の 目 標		昔遊びの英語に慣れ親しみ、楽しく活動することができる。	I like～の表現を用いて、楽しく活動することができる。	自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、昔遊びについて尋ねたり、答えたりすることができる。
学 習 活 動	1 あいさつと歌	あいさつ 歌「London Bridge is Falling Down」	あいさつ 歌「London Bridge is Falling Down」	あいさつ 歌「London Bridge is Falling Down」
	2 単元の目標の確認	自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きなむかしあそびについてつたえあおう		
	3 めあての確認	むかしあそびのえいごをつかって、たのしく活どうしよう	むかしあそびのえいごとI likeをつかって、たのしく活どうしよう	好きなむかしあそびについて、えいごをつかってともだちとつたえあおう
	4 表現に慣れ親しむ活動	昔遊び連想ゲーム	ジェスチャーゲーム	Missing Game(昔遊び)
	5 活動①	じゃなくてチャンツ(昔遊び)	伝言ゲーム	コミュニケーション活動
	6 活動②	コミュニケーション活動 昔遊びバスケット	コミュニケーション活動 仲間さがし I like～. How about you?	インタビューゲーム I like～. How about you? Me, too./Sorry. I like ～.
	7 振り返り	昔遊びの英語を使って、活動することができたか。	I likeと昔遊びの英語を使って、好きな昔遊びを伝えることができたか。	I likeと昔遊びの英語を使って、好きな昔遊びを聞いたり答えたりすることができたか。
評 価 規 準	知識・技能	英語での、昔遊びの言い方をイラストとともに慣れ親しんでいる。(知) 英語で、好きな昔遊びを伝えるようにしている。(技)		
	思考・判断・表現	自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きな昔遊びについて伝え合っている。		
	主体的に学習に取り組む態度	自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きな昔遊びについて伝え合おうとしている。		
本単元で扱う言語材料		昔遊び kick-the-can/hide-and-seek/cat's cradle/beanbags/cup and ball/chips/paper balloon/tag I like ～.		

第2学年 指導案例

Unit 2 「好きな昔遊びについてつたえあおう」 "Let's talk about our favorite old games."

1. Unit Title (単元名)

2. Hours of Teaching (単元時数)

●単元：1時間目／3時間扱い

3. Unit Aim (単元目標)

自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、昔遊びが好きかを尋ねたり、答えたりすることができる。【話すこと（やり取り）】

4. Lesson Aim (本時の目標)

昔遊びの英語に慣れ親しみ、楽しく活動することができる。

5. Words & Expressions (言語材料)

kick-the-can/hide-and-seek/cat's cradle/beanbags/cup and ball/chips/paper balloon/tag

6. Teaching Procedure (展開)

Procedure (展開)	Activity (主な活動) H:HRT、S:Students、E:English Staff	Notes/Materials (・留意点○教材等★評価)
1 あいさつと歌 7分	- Greetings - H>Hello/Good morning, everyone. - S>Hello/Good morning. - E>Hello/Good morning, everyone. - S>Hello/Good morning. - E>*Ask about feelings, the weather, day and date. - H>Let's sing "London Bridge is Falling Down".	- 授業のスタートで、英語学習の雰囲気を作る。 ○CD、CDプレイヤー ・初めての歌なので、確認してから歌うようにする。
2 単元目標の確認 2分	自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きなむかしあそびについてつたえあおう	・単元のゴールを児童と共有する。
3 めあての確認 1分	むかしあそびのえいごをつかって、たのしく活動しよう	・本時のゴールを児童と共有する。
4 表現に慣れ親しむ 活動 7分	H>Let's do 昔遊び連想ゲーム. ・昔遊び連想ゲーム ex.) E>What's Kick-the-can? S>缶蹴り H>That's right. E>Kick-the-can. S>Kick-the-can.	○昔遊びピクチャーカード ・ピクチャーカードを見せ、遊びと英語が結びつくように導入する。 ・英語を聞いて、どんな昔遊びが連想させる。英語からの連想が難しければ、ジェスチャーでもよい。
5 活動 8分	H>Let's play じゃなくてチャンツ（昔遊び）. ・じゃなくてチャンツ（昔遊び） ex.) H>お手玉じゃなくて E>Beanbags. S>Beanbags.	○昔遊びピクチャーカード ・リズムに合わせて発話する。 ・途中からALTの英語をなくして児童だけに発話させてもよい。
6 コミュニケーション活動 15分	H>Let's play 昔遊びバスケット ・昔遊びバスケット ex.) S1> Kick-the-can. All> Kick-the-can. E> 3, 2, 1, go. (缶蹴りがやりたい人は席を動く)	・全員が動く時の表現については、クラスの中で人気の遊びなど、1つ決めておくとよい。 ※記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。
7 振り返り 5分	- 本時の振り返り発表 - E>*Comment on students' feedback. - Greetings	・振り返りの視点：昔遊びの英語を使って、活動することができたか。

第2学年 指導案例

Unit 2 「好きな昔遊びについてつたえあおう」 "Let's talk about our favorite old games."

1. Unit Title (単元名)

2. Hours of Teaching (単元時数)

●単元：2時間目／3時間扱い

3. Unit Aim (単元目標)

自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、昔遊びが好きかを尋ねたり、答えたりすることができる。【話すこと（やり取り）】

4. Lesson Aim (本時の目標)

I like～の表現を用いて、楽しく活動することができる。【技能】

5. Words & Expressions (言語材料)

I like kick-the-can. How about you? Me, too. / Sorry.

6. Teaching Procedure (展開)

Procedure (展開)	Activity (主な活動) H: HRT、S: Students、E: English Staff	Notes/Materials (・留意点○教材等★評価)
1 あいさつと歌 5分	- Greetings - H>Hello/Good morning, everyone. - S>Hello/Good morning. - E>Hello/Good morning, everyone. - S>Hello/Good morning. - E>*Ask about feelings, the weather, day and date. - H>Let's sing "London Bridge is Falling Down".	授業のスタートで、英語学習の雰囲気を作る。 ○CD、CDプレイヤー
2 めあての確認 1分	好きなむかしあそびを伝え合おう	本時のゴールを児童と共有する。
3 表現に慣れ親しむ 活動 10分	H>Let's play ジェスチャーゲーム. - ジェスチャーゲーム - ex.) E>(ジェスチャーをする) - S>Paper balloon. - E>Yes. I like paper balloon. - S>I like paper balloon.	○昔遊びのカード はじめは教員がジェスチャーをし、慣れてきたら児童が行う。
4 活動 10分	H>Let's play 伝言ゲーム. - 伝言ゲーム - ex.) S1>I like chips. - S2>I like chips. - S3>I like chips.	- 早さを競うのではなく、正しく伝えられることが重要であることを伝える。 - 児童が慣れてきたら、グループの人数を増やすなどしてもよい。
5 コミュニケーション活動 14分	H>Let's 仲間さがし. - 仲間さがし - ex.) 好きな昔遊びが同じ場合 - S1>I like chips. How about you? - S2>Me, too. - 好きな昔遊びが異なる場合 - S1>I like tag. How about you? - S2>Sorry. No.	- 必ずモデルを示してから始めることで、児童の理解を深める。 - 単語だけで伝えるのではなく、I likeの表現をいえるように指導する。 ★英語での、昔遊びの言い方をイラストとともに慣れ親しんでいく。【知識】 ★英語で、好きな昔遊びを伝えるようにしている。【技能】
6 振り返り 5分	- 本時の振り返り発表 - E>*Comment on students' feedback. - Greetings	振り返りの視点：I likeと昔遊びの英語を使って、好きな昔遊びを伝えることができたか。

第2学年 指導案例

Unit 2 「好きな昔遊びについてつたえあおう」 "Let's talk about our favorite old games."

1. Unit Title (単元名)

2. Hours of Teaching (単元時数)

●単元：3時間目／3時間扱い

3. Unit Aim (単元目標)

自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、昔遊びが好きかを尋ねたり、答えたりすることができる。【話すこと（やり取り）】

4. Lesson Aim (本時の目標)

自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、昔遊びが好きかを尋ねたり、答えたりすることができる。【思考・判断・表現】

5. Words & Expressions (言語材料)

I like kick-the-can. How about you? Me, too. / Sorry.

6. Teaching Procedure (展開)

Procedure (展開)	Activity (主な活動) H:HRT、S:Students、E:English Staff	Notes/Materials (・留意点○教材等★評価)
1 あいさつと歌 5分	- Greetings - H>Hello/Good morning, everyone. - S>Hello/Good morning. - E>Hello/Good morning, everyone. - S>Hello/Good morning. - E>*Ask about feelings, the weather, day and date. - H>Let's sing "London Bridge is Falling Down".	- 授業のスタートで、英語学習の雰囲気を作る。 ○CD、CDプレイヤー
2 めあての確認 1分	好きなむかしあそびについて、えいごをつかってともだちとつたえあおう	本時のゴールを児童と共有する。
3 表現に慣れ親しむ活動 10分	- H>Let's do Missing Game (昔遊び). - Missing Game (昔遊び)	○昔遊びピクチャーカード ・隠すカードを変えたり、増やしたりして繰り返すことで、表現に慣れさせる。
4 コミュニケーション活動 24分	- H>Let's play インタビューゲーム. - インタビューゲーム - ex.) S1>I like tag. How about you? - S2>Me, too. / Sorry. I like chips. ※インタビュー終了後、一人ひとり調査結果をまとめる。	○ワークシート ・活動の前に、クラスで人気の昔遊びを3つ予想させてもよい。 ・1番だった遊びを授業内や昼休みで実際に行うなどすると、目的をもって授業に取り組むことができる。 ★自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きな昔遊びについて伝え合っている。【思考・判断・表現】 ★自分のことをよく知ってもらったり、相手のことをよく知ったりするために、好きな昔遊びについて伝え合おうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
5 振り返り 5分	- 本時の振り返り発表 - E>*Comment on students' feedback. - Greetings	・振り返りの視点：I likeと昔遊びの英語を使って、好きな昔遊びを聞いたり答えたりすることができたか。